



北見日赤を支援 活動内容を紹介

市民団体がパネル展

北見赤十字病院を支援する市民団体「北見赤十字病院の明日を考え支援する会」（逢坂信治代表）がこれまでの活動を紹介するパネル展が2日、同病院1階ギャラリーで始まった。同会が年3〜4回発行する支援する会の活動を紹介しているパネル展

る機関紙などを展示。同病院の医師を講師に招いた医療講演会や、若い研修医を激励するイベントなど、同会が企画した催しの内容などを紹介している。

同病院はオホーツク管内最多の532床を備え、高度専門医療などを担う管内の中核病院。逢坂代表は「管内にとって不可欠な施設。多くの人に応援してほしい」と話す。パネル展は31日まで。

（熊谷知喜）

道新 4.29.10.03.